

豊岡市内の新型インフルエンザ患者の発生について

5月18日(月)、豊岡市在住の男子高校生1名と30代後半の男性会社員1名が、新型インフルエンザの患者であることが確認されました。

このため、豊岡市では、新型インフルエンザ警戒本部を、5月18日(月)午前0時に、新型インフルエンザ対策本部に切替えました。

市では、感染の拡大をできる限り抑制し、市民の健康を守るため、兵庫県等の関係機関と連携を密にしながら、全力を挙げて取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましては、今後、国や県、市が発信する情報に注意しながら、次の項目についてご理解、ご協力をお願いします。

1 市では、次の対策を実施します〔5月18日(月)～5月24日(日)〕

市内に所在するすべての市立の小中学校・幼稚園・保育園を休校・休園にします。

市内に所在する私立学校・園等に対して休校・休園を要請します。

市関係の公民館等の公共施設は原則休業しますが、観光目的施設は、入口で衛生管理の注意を呼びかけた上で開館します。

民間施設に対しては、注意を呼びかけていきます。

市内に所在する高齢者通所施設等に対して休業を要請します。

事業所におかれましては、従業員の子育てや介護について、休暇取得等の配慮をお願いします。

また、施設管理者に対して、利用者の健康状態を調査するよう要請します。

民間集客施設に対しては、関係団体に協力を求め、感染防止対策を要請します。

市内における市主催のイベント・行事等を中止するとともに、民間によるイベント・行事等については、参加者の感染防止の徹底を図るよう要請します。

市の業務については、通常通り、継続して実施します。

2 全市を対象に次の措置を引き続き実施します

市立の小中学校・幼稚園・保育園について、学校等が生徒等の健康状態の把握に努めます。

3 市民の皆様へ

今回の新型インフルエンザは、季節性インフルエンザに近い症状ですので、冷静に対応してください。

日頃からインフルエンザ感染予防対策のため、うがい、手洗い、咳エチケット、マスクの着用などを十分に行ってください。

外出に当たっては、不要不急の外出は自粛し、人混みをなるべく避けてください。バスや電車など、公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用するなど、十分な予防対策をとってください。

新型インフルエンザは、受診する医療機関が指定されていますので、38度C以上の発熱があり、鼻みず、鼻づまり、のどの痛み、咳などの呼吸器症状があり、新型インフルエンザの感染が疑われる方は、一般の医療機関へは行かず、必ず豊岡健康福祉事務所（保健所）の発熱電話相談窓口で受診する医療機関の指示を受けてから受診してください。

豊岡健康福祉事務所（保健所）が実施する聞き取り調査などの新型インフルエンザ対策について、ご理解、ご協力をお願いします。

以上、市民の皆様には、正確な情報に基づき、警戒を怠らない一方、冷静な行動をお願いします。

相談窓口連絡先

健康福祉事務所（保健所）	連絡先
豊岡健康福祉事務所（豊岡市幸町7-11）	健康管理課 26-3671

発熱電話相談窓口で、休日も含めて24時間対応

聴覚障害者向けの「新型インフルエンザ相談窓口」の設置

兵庫県では聴覚障害者向けのFAXによる相談窓口が設置されています。FAXでの相談は下記の番号をお願いします。

兵庫県疾病対策室 FAX : (078) 362-9875
(24時間対応可能)

4 市民への周知方法

市長による防災行政無線放送 18日（月）7：00～（1回目）
7：30～（2回目）

市ホームページへの掲載 18日（月）

市長メッセージの新聞折込による配布 20日（水）〔予定〕